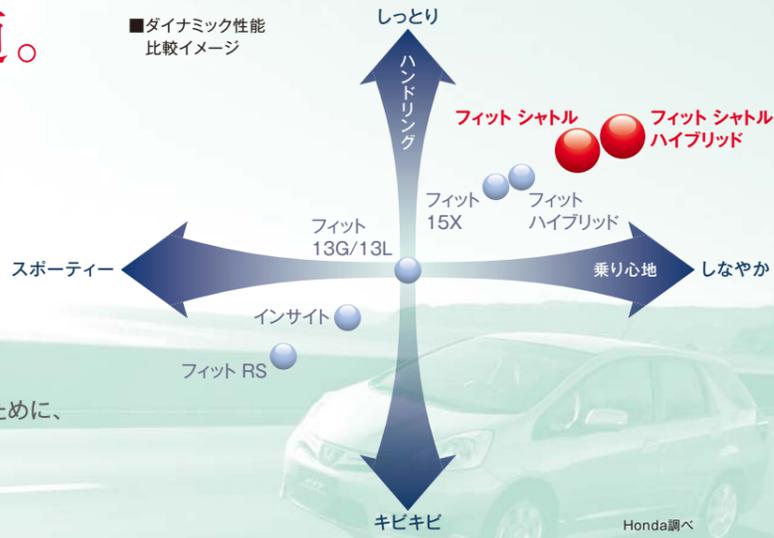


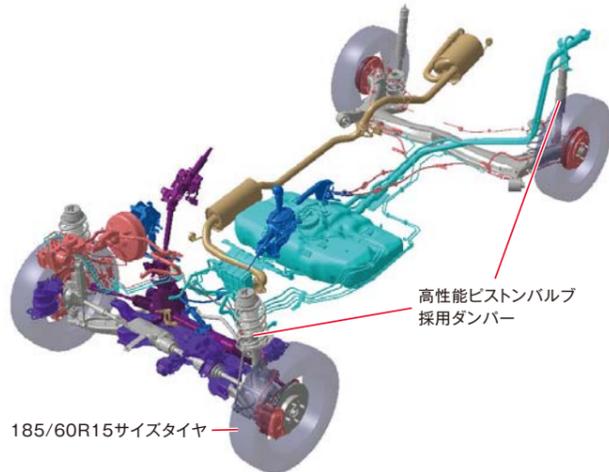
# ロングドライブも快適。 上質な乗り味と 優れた静粛性。

週末のレジャーなど  
長距離の移動でも高い快適性が得られるように、  
乗り心地や静粛性にこだわりました。  
高いボディ剛性を確保したうえで 上質な乗り味とするために、  
しっとりとしたハンドリング、  
しなやかな乗り心地にセッティングしました。  
静粛性もミドルセダンレベルを目指し、  
防音・防振対策を徹底しています。



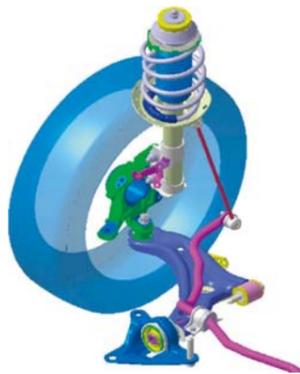
## さまざまな路面で優れた乗り心地を発揮する サスペンションセッティング。

バランスに優れたフィットのシャシーをベースに、さらに乗り心地を高めるセッティングを施しました。まず、ワイドタイヤを採用し、ワゴンボディをしっかり支える高いスタビリティを確保。フロント、リアともに微小入力時の応答性に優れた高性能ダンパーを採用し、スプリングレートを最適設定しました。これにより、市街地など一般的なアスファルト路面での細かな振動を大幅に低減。さまざまな路面において優れた乗り心地を発揮するとともに、高い操縦安定性も確保しています。



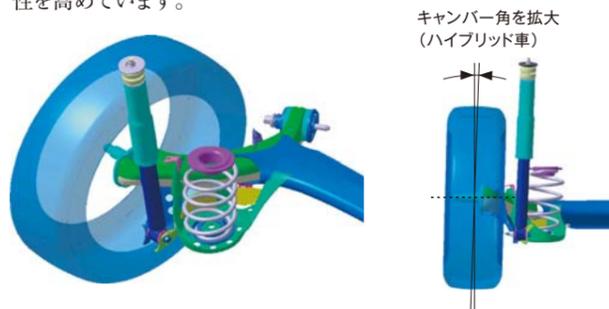
## フロント・マクファーソン・ストラット式 サスペンション

スペース効率に優れたマクファーソン・ストラット式を採用。直進性ととも旋回時の安心感を高めるセッティングとしたうえで、L型ロアアームを採用し、コンプライアンスブッシュを最適に配置。これにより低バネレートのブッシュを採用でき、高性能ダンパーと合わせて操縦安定性と乗り心地を高次元で両立しています。



## リア・トーションビーム式サスペンション

コンパクトでラゲッジスペースの低床化に大きく貢献するH型トーションビーム式を採用。高性能ダンパーや大型コンプライアンスブッシュを採用し、優れた乗り心地を獲得しました。また、たくさんの荷物を積んだ場合でも安定感が得られるよう、取り付け部の剛性を高めたほか、ハイブリッド車ではキャンバー角を拡大。コーナリング時の安定性を高めています。



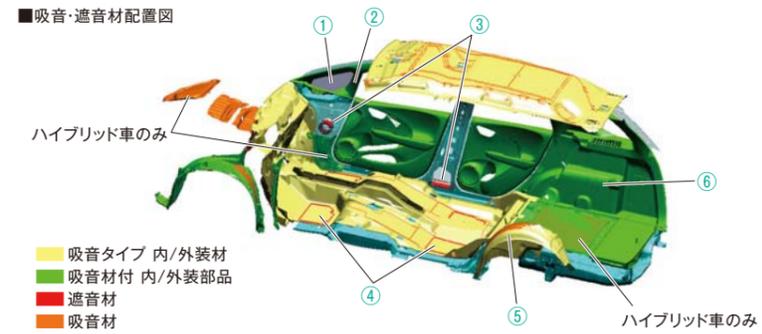
## 乗り心地と走りを高めるワイドなタイヤを採用。

185/60R15サイズのタイヤを採用。乗り心地や操縦安定性を高め、制動性能の向上にも貢献しています。なお、ハイブリッド車には低燃費に寄与する、より転がり抵抗の低いタイヤを採用しています。

## ミドルセダンレベルの静かさを目指して徹底した防音処理。

ボディやシャシー各部の剛性を高め、ノイズの原因となる振動の室内への伝達を抑制したうえで、遮音材や吸音材を効果的に配置。特にリアまわりの防音処理を徹底し、前席、後席ともに優れた静粛性を実現しました。ハイブリッド車は、モーターアシストによりエンジン回転数を低くできるため、いっそう静かな走行を可能としています。

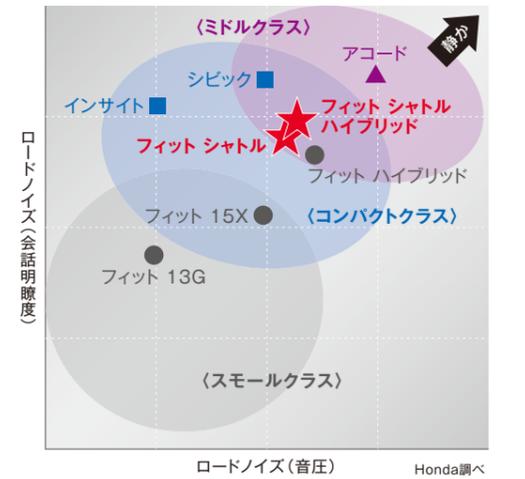
### ■吸音・遮音材配置図



## フィット 15X / フィット ハイブリッドに 対する追加・変更箇所



### ■静粛性比較イメージ



## 大容量のラゲッジスペースと上質な乗り心地を支える、高剛性ボディ。

軽量で強度の高いハイテン材 (高張力鋼板) や多角形断面形状部材を採用し、結合強度も高めることで、効率よく高剛性のボディ骨格を形成。そのうえで、リアまわりを中心にIMAの搭載を考慮した

効果的な補強を施しました。これらにより、大容量のラゲッジスペースや大開口のテールゲートを生み出すとともに、優れた乗り心地と安定感のある走りを実現しています。

### ■ボディ高剛性化説明図

